

平成16年度生理研究所研究会

「糖鎖病態研究会」

日 時 2004年7月8日(木) 13:00～2004年7月9日(金) 12:00
場 所 自然科学研究機構・生理学研究所・山手2号館2階
生理研セミナー室(愛知県岡崎市明大寺町東山5-1)
提案代表者 等 誠司(生理学研究所・分子神経生理部門)

7月8日(木)

13:00-13:25

サポシン D 変異マウスの作成とその表現型の解析: サポシン D 欠損マウスは腎および小脳にセラミド(HFA/d18:1)が蓄積し、腎尿細管変性と小脳プルキンエ細胞特異的な神経細胞死を呈する

松田純子¹⁾、木戸真希子¹⁾、富永久美子¹⁾、山崎明子¹⁾、有富桂子²⁾、
石塚稲夫²⁾、鈴木邦彦³⁾、黒田泰弘¹⁾

1) 徳島大学医学部発生発達医学講座小児医学分野、2) 帝京大学生化学、
3) 東海大学未来科学技術共同研究センター・糖鎖工学研究施設

13:25-13:50

小脳性運動障害マウスの中枢神経組織における糖鎖構造の変化

中北慎一^{1,2)}、長東俊治¹⁾、岡本潤¹⁾、池田一裕³⁾、長谷純宏¹⁾

¹⁾大阪大学・大学院理学研究科・化学専攻、²⁾香川大学総合生命科学実験
センター・糖鎖機能解析研究部門、³⁾自然科学研究機構・生理学研究所・分子神
経生理研究部門

13:50-14:15

脳特異膜貫通型パートタイムプロテオグリカン NGC の構造・発現様式・機能

大平敦彦^{1,2)}、周尾卓也^{1,2)}、時田義人¹⁾、中西圭子¹⁾、青野幸子¹⁾

¹⁾愛知県心身障害コロニー・発達障害研究所・周生期学部、²⁾名古屋大学大学院・
医学系研究科・神経生化学

休憩 14:15-14:35 (20分)

14:35-15:00

Guillain-Barré 症候群と抗糖脂質抗体: 診断的および病因的意義について

楠 進、森田大児、平川美菜子

近畿大学医学部神経内科

15:00-15:25

糖鎖修飾異常による先天性筋ジストロフィー

遠藤玉夫

財団法人東京都高齢者研究・福祉振興財団 東京都老人総合研究所 糖蛋白質研究グループ

15:25-15:50

造血細胞とラクトサミン糖鎖生物学

中村 充

産業技術総合研究所・糖鎖工学研究センター・細胞制御解析チーム

休憩 15:50-16:10 (20 分)

16:10-16:35

インフルエンザの糖鎖生物学

鈴木康夫

静岡県立大学薬学部生化学教室

16:35-17:00

感染及び免疫をモジュレートする GPI アンカーグリカン

山下克子

佐々木研究所生化学部

17:00-17:2

**構造・比較・機能グライコプロテオミクスのための
装置およびシステム開発**

平林 淳

産業技術総合研究所・糖鎖構造解析チーム

(併) 香川大学総合生命科学実験センター・糖鎖機能解析研究部門

17:25-17:50

2次元 HPLC および cDNA マクロアレイを用いた glyco-genomics 解析と応用

池中一裕

自然科学研究機構・生理学研究所・分子神経生理研究部門

18:10- (懇親会) 山手2号館7階・分子神経生理部門・セミナースペース

7月9日（金）

9:00-9:25

糖鎖の硫酸化によるがん転移の制御を目指して

本家孝一、池田直樹

高知大学医学部遺伝子病態制御学教室

9:25-9:50

がん細胞における異常糖鎖の出現の機構

神奈木玲児

愛知県がんセンター研究所・分子病態

9:50-10:15

スフィンゴ糖脂質代謝酵素のノックダウンによって観察されるゼブラフィッシュ初期発生系の異常

伊東 信

九州大学大学院 農学研究院 生物機能科学部門

休憩 10:15-10:45（30 分）

10:45-11:10

GAG 合成に関わる糖ヌクレオチド輸送体

西原祥子、神山伸、須田健

創価大学、工学部、生命情報工学科

11:10-11:35

ヒトの LacdiNAc 合成酵素、 β 1,4GalNAc-T3、-T4 のクローニングと機能解析

佐藤 隆, 後藤雅式、清原克恵、成松 久

産業技術総合研究所・糖鎖工学研究センター・糖鎖遺伝子機能解析チーム

11:35-12:00

コア3合成酵素のクローニングと機能解析

岩井俊恵¹、工藤崇^{1,2}、川本理沙¹、久保田智巳¹、梅谷内晶^{1,2}、川本徹³、成松久¹

¹産総研・糖鎖工学研究セ・糖鎖遺伝子機能解析チーム、²NEDO、³筑波大学臨床医学系消化器外科